学校番号	312

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「　美術３　」　（光村出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・課題のねらいを理解し、アイデアスケッチに時間をかけて自ら主題を考えよう
・計画的に制作し完成度の高い作品制作をめざそう
・素材や技法を工夫し様々な表現をしよう

2　学習の到達目標

・アイデアスケッチに時間をかける。自分の表現したいことがどのように伝わるか客観的にとらえる。
・完成までの計画を立てさせ、確認しながら制作する
・制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に記入し内容を充実させる。
・作品鑑賞を通して、他者や自己理解を深め、学びに向かう力、人間性等を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、作品に表している。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鑑賞	教科書等を鑑賞し多様な表現形式について学び美術Ⅲの学習イメージを持つ。レポート記入後、鑑賞内容を発表する。	a:美術作品への理解を深めている b:美術作品や文化に対する感じ方を深めている c:美術の表現に関心を持ち意欲を高めている	レポート・発表内容	レポート・発表内容	鑑賞・発表態度
	デザイン・絵画・版画	【デザイン〈ポスターB1〉】又は【絵画〈30～100 号〉】 の制作 ・高校展出品を目標に、デザインテーマ部門、または、絵画部門、で各自がテーマを設定し、アイデアスケッチをする。 ・授業日程に沿って、制作プランを考える ・中間考査までに、デザインは原寸下絵、キャッチコピーまで、絵画、は6割以上の完成度になるように制作をすすめる。 ・3年間の集大成になるよう、素材や制作方法を工夫する。 ・制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に記入する	c:学習内容に関心を持ち、テーマを基に自分を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:感性や想像力を働かせて、自分の考えや感じたことを主題に生成し、創造的な表現の構想を練っている。 a:意図に応じて材料の特性を生かし、表現方法を工夫している。主題を追求し表現しようとしている b:完成作品を客観的に見て丁寧な文章で表現できている。	テーマ設定と制作プラン 制作方法 完成作品 用具や素材の適切な使用	アイデアスケッチ、制作中の試行や工夫、レポート内容	制作態度 準備、片付け、レポート内容
	夏休み鑑賞レポート	【鑑賞】 高校展またはその他の展覧会等を鑑賞しレポートを丁寧に書く	a:作品や技法に理解を深めている b:作品や作者の意図や工夫に感じ方を深め理解しようとしている c：作品や作者に関心を持ち意欲を高めている	レポート内容	レポート内容	レポート内容

2学期	デザイン	【デザイン〈ポスターB1〉】又は 【絵画〈30～100 号〉】 の制作 ・コンクール展又はブロック展出品を目標に、各自がテーマを設定し、アイデアスケッチをする。 ・材料や資料などを考え用意する ・授業日程に沿って、制作プランを考える ・中間考査までに、デザインは原寸下絵、キャッチコピーまで、版画は6割以上の完成度になるように制作をすすめる。 ・3年間の集大成になるよう、素材や制作方法を工夫する。 ・制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に記入する	c:学習内容に関心を持ち、テーマを基に自分を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:感性や想像力を働かせて、自分の考えや感じたことを主題に生成し、創造的な表現の構想を練っている。 a:意図に応じて材料の特性を生かし、表現方法を工夫している。主題を追求し表現しようとしている b:完成作品を客観的に見て丁寧な文章で表現できている。	制作方法 完成作品 用具や素材の適切な使用、	アイデアスケッチ、制作中の試行や工夫、レポート内容	制作態度 準備、片付け、レポート内容
3学期	イニシャルモビール	【デザイン】 ・フィンランドの文化の一つヒンメリを知る ・3パターンの立体から一つ選び藁ストローを使って制作する ・自分のイニシャルのアルファベットの形をヒントにモビールで直線や曲線を造形し、空間でのバランスを探る ・ヒンメリとアルファベットオブジェの二つでバランスをとり、形の面白さ、空間がいきる配置を考え固定する ・制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に書く。	a: 学習内容に関心を持ち、手順や材料の使用方法を理解している。 b:手順、材料の使用方法の確認ができており、言葉とその形に関心をもっている c:素材の特性を生かし表現を工夫している c:重さやバランスについて理解し意欲的に取り組んでいる 完成作品を客観的に見て丁寧な文章で表現できている	制作方法 完成作品 用具や素材の適切な使用、	アイデアスケッチ、制作中の試行や工夫、レポート内容	制作態度 準備、片付け、レポート内容
	校内展レポート	・校内展を鑑賞し、 レポートを丁寧に書く。	a:作品や技法に理解を深めている。 b:作品や作者の意図や工夫に感じ方を深めている。 c:作品や作者に関心を持ち意欲を高めている。	レポート内容	レポート内容	レポート内容

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度